

令和3年度予算に係る
主な見直し事業一覧

参考資料2

| 事業名 | 事業概要 | 見直しの内容 | 見直し額 (千円) |
|------------------------------------|---|--|--------------|
| ①廃止 | | | |
| とやまマガジンの発行 | 富山の産業や文化、特産品などに関する様々なストーリーなど、富山の魅力を紹介するPR誌「とやま日季」を発行 | 「富山の魅力」をPRする冊子は様々な視点から複数作成されており、総合的なPR冊子を作成する意義が薄れてきているほか、デジタルメディアの普及により紙媒体の需要が低くなっていることから廃止 | ▲ 6,587 |
| イタリアン食の祭典開催事業 | 富山の新鮮で多彩な食材を活用した東京のトップシェフによる飲食提供などのイベントを開催 | 4年間開催し一定の成果を上げてきた中、コロナ禍でイベント開催の見通しが立たないため廃止 | ▲ 11,000 |
| ②事業の組替え | | | |
| 欧米観光客誘致旅行サイト等活用事業 | 世界最大の旅行サイト「トリップアドバイザー」や「ミシュラングリーンガイド」を活用した誘客促進 | トリップアドバイザー及びミシュラングリーンガイドを活用する事業を廃止し、ミシュランレッドガイドによる誘客促進を図る | ▲ 14,100 |
| 伏木富山港クルーズ客船誘致推進事業 | クルーズ客船の誘致推進事業の委託、アドバイザーによる受入体制の整備・充実等 | 事業内容を見直した上で、他事業へ統合することにより事業廃止 | ▲ 12,000 |
| 米寿のつどい開催事業 | 88歳の長寿をお祝いするイベント(知事挨拶に始まり、民謡・演奏等の演目鑑賞)の開催(県内2会場) | コロナ禍で高齢者向け大規模屋内イベントを開催することは困難なため、イベントを廃止し、新たに、88歳の対象者全員に祝状及び紙製フォトフレームを送付 | ▲ 5,250 |
| ローカル5G活用スマートファクトリー推進事業 | 労働生産性の向上や新たな付加価値創造に向け、今後5Gを県内ものづくり企業等に波及させていくため、新たに5Gを活用した実証実験(ハード整備を含む)を実施 | 県内企業における5Gに係る状況を踏まえ、本格導入に資するソフト面の支援(技術実証や計画策定等)を強化した事業に見直し | ▲ 29,500 |
| グローバル人材活躍事業 | 外国人留学生等のグローバル人材の県内就職を促進し、県内企業等の人材確保を支援するため、県内外での合同企業説明会の開催等を実施 | 外国人留学生等の就労支援(合同企業説明会の開催等)については、R2年度の事業実績を踏まえ、新卒・若者向けの合同企業説明会等を活用(留学生に積極的に周知等)した対応に見直し | ▲ 9,000 |
| 「富山のさかな」おもてなしフェア | 東京において本県のおいしい魚の魅力を実感していただくためのフェアを開催し、「富山のさかな」を目標とした誘客を推進 | 平成21年度から毎年首都圏で開催(令和元年度までで計11回)し、知名度が一定程度向上したことから、今後のステップアップに向け、首都圏に加え関西圏・中京圏においても「富山のさかな」のPR・販路開拓支援を実施するため、事業内容も含めて見直し | ▲ 8,630 |
| ③事業費の節減 | | | |
| 私立学校振興推進事業費(私立高校教育環境整備充実事業費補助金) | 私立高等学校の施設整備への支援(補助率1/2) | 老朽化に伴う原状回復工事は経常費補助金で支援可能であるため、老朽施設改修事業を廃止 | ▲ 6,266 |
| 私立学校振興推進事業費(私立高校特色教育振興事業補助金) | 私立高等学校の特色ある取り組みを支援 | 私立学校がより特色づくりに取り組めるよう積算を見直し | ▲ 6,508 |
| 消防防災ヘリコプター運航管理費 | 航空保険料 | 機体保険に係る「適用料率」の更新によるもの(契約者の保険成績により毎年更新) | ▲ 5,147 |
| JRタイアップ富山旅行定着・観光PR事業 | JR各社と連携し一層の誘客を促進 | 旅行パンフレット「富山とりっぷ」の必要部数の見直し等により節減 | ▲ 5,500 |
| 中国FIT誘客促進事業費 | インフルエンサー招聘によるSNSでの情報発信、北京市内における観光PR | インフルエンサー招聘、観光PR廃止に伴う削減 | ▲ 6,100 |
| とやま医薬品開発支援プロジェクト | 県内企業が実施するバイオ医薬品、中分子医薬品等の成長分野の医薬品および高付加価値製剤の開発に資する研究に対して助成 | 制度への応募状況等を鑑み、所要の見直しを行った上で、採択予定件数を縮小 | ▲ 29,800 |
| ものづくり人材確保・育成事業費【地域活性化雇用創造プロジェクト事業】 | 人手不足分野における職場改善・働き方改革を実現するとともに、企業成長を支える人材の確保・育成、定着・活躍を支援 | 専属コーディネーターによる良質な雇用創出のための伴走支援等のソフト事業は継続し、人件費支援については、利用実績を踏まえ、見直し | ▲ 95,000 |

| 事業名 | 事業概要 | 見直しの内容 | 見直し額 (千円) |
|--|--|--|--------------|
| 就職氷河期世代・第二新卒等正規雇用強化事業【地域活性化雇用創造プロジェクト事業/地域就職氷河期世代支援加速化交付金事業】 | 就職氷河期世代や第二新卒等の正規雇用・定着支援のため、研修や合同企業説明会等を実施 | R2年度の実績を踏まえ、参加者の需要に合わせて正社員化を目指す研修の実施回数を縮減するなど、より効率的に実施 | ▲ 10,000 |
| 「富富富」戦略推進事業 | 「富富富」の県内での家庭や事業者での消費拡大や、県外での多様な情報発信ツールを活用した認知度の向上、実需者の販売活動等を支援 | PR手法を見直し、多様な媒体を活用するとともに、事業費を縮減 | ▲ 72,700 |
| 小・中・高・特支学校教職員費(普通旅費) | 教職員に対する旅費及び負担金 | オンライン会議等を活用し出張に係る旅費を節減 | ▲ 17,624 |
| 教育ネット利用事業費 | 教育NOC機器更新、維持 | 教育NOC機器更新に係る、回線契約の変更やリース契約満了後の再リース対応等による事業費の減 | ▲ 7,857 |
| 文化財保存整備費 | 国指定文化財の保存・修繕、県指定文化財の保存・修繕 | 緊急度による優先付けや防火対策への重点化など計画的な執行による事業費の減 | ▲ 45,024 |
| ④中止・延期・その他 | | | |
| 「TGCWeek2021」開催支援事業費 | TGCの開催を支援し、活躍する女性や富山の観光や食、伝統産業の魅力を発信 | コロナ禍で本来の大規模な形態での実施が困難であることを踏まえ、予算措置しない | ▲ 34,000 |
| とやま起業未来塾事業 | 起業を志す方向けに起業塾を実施 | 既存のとやま起業未来塾を発展解消し、R3は休止、R4に新たなスクールとして開講 | ▲ 25,532 |